



大石創元会長年度の最終例会

会長退任挨拶「至誠一貫の奉仕」



大石創元 会長

歴史と伝統ある東京八王子西ロータリークラブ会長を会員皆様のご協力により一年間務めさせていただき、最終例会を迎える事が出来、ありがとうございます。会長標語は「至誠一貫の奉仕」ということで、多くの会員に例会出席はもとより各事業に参加してもらえよう願って、クラブ運営をおこなってまいりました。

昨年3月に(PETS)会長予定者研修会で国際ロータリー定款の大幅な変更があるらしいと言われ、4月の地区協議会では日本のロータリーはRIから脱退しろ、人頭分担金は当面払わない等、激しい意見が言われ、6月下旬にガバナーの意見書を出しますということで収まり、その意見書には各クラブで広範囲の自治権が認められ、各クラブ定款細則を決められるということに収まりました。ロータリー

クラブは例会が一番大切な事業であり、プログラム委員会には、少ない予算で意義ある例会を企画していただき、SAAの方々にはお世話になりました。親睦委員会には例会の出欠席、親睦納涼例会、11月の親睦旅行、年忘れ家族会、観桜夜間例会、夜景見学クルーズ、5クラブ合同親睦ゴルフ大会、当クラブ親睦ゴルフ大会、一年間本当にお世話になりました。広報委員会には例会ごとにテープ起こし編集という長時間の作業で本当にお世話になりました。全体事業は今年5年目になります。読書感想画・感想文コンクールで職業奉仕、国際奉仕、社会奉仕、新世代の委員の皆さまありがとうございました。この事業は4月から小学校校長会、会長、中学校校長会、会長への挨拶周り、夏休みに募集、そして審査、2月に表彰式、3月に八王子市との友好都市であります台湾・高雄市訪問、そして今月配られる優秀者の作品の本で無事終了という大変長い月日がかかりました。今年は高雄市の文府中学校に訪問し、親善交流を図りました。11月に多摩南グループIMが行なわれました。今年

は我がクラブが担当であり、馬場実行委員長のもとと会員の皆さまのご協力のおかげで参加者も250名と多く無事成功に終わることができました。2月地区大会には多くの会員に参加いただいたありがとうございます。私ごとですが、前日の会長、幹事会で水野研修リーダーのもとパネルディスカッションの5人のパネラーの1人に選ばれてしまいました。パネラーは水野バスター、服部陽子、ガバナーノミ、自由が丘ロータリーの大島会長、そして私です。議題は「理想のロータリークラブとは」「クラブの柔軟性とは」「ロータリークラブの魅力とは」「これからのロータリーとは」で1人20分ずつ話せ、その後意見交換ということですが、あがつて上手く話せませんでした。次に会員増強ですが、頑張つて純増3名増員してもらいました。我がクラブから三浦さんが多摩南グループガバナー補佐、大田さんが多摩南グループグループ幹事に就任され、ありがとうございます。地区とクラブの繋がりが出来たのではないかと思います。またアトラクタにも行かれありがとうございます。地区出向者職業奉仕委員の金子さん、青少年奉仕委員、田村さん、平和フェローカ

ウンセラ、岡本さんご苦勞様でした。峰尾幹事にはいい加減な会長を補佐し、厳しい予算のやりくりをしていただき、影にひなたに私を支えていただき、ありがとうございます。橋本、瀬沼両副幹事は大変気が利く方々で会長を支えていただき、ありがとうございます。会計の石井さんにも的確な指導、直前会長の塚本さんからも助言頂き福山副会長からも貴重なご意見を頂き、事務局の仙田さん、初めてのロータリークラブの事務仕事、夜遅くまで頑張つていただきありがとうございます。会員の皆様本当に一年間ありがとうございました。

幹事退任挨拶



峰尾 孚 幹事

会員の皆様には大変にお世話になりました。パスト会長の皆様には、折につけ様々なアドバイスを頂き感謝申し上げます。それと、大変素晴らしい副幹事に恵まれてまして瀬沼・橋本両副幹事は、私の気が付かないところによく気が付き、縁の下の力持ちでした。大変お世話になりました。ありがとうございます。

「至誠一貫の奉仕」 最終夜間例会

2017年6月30日（金）



演台に飾られた
スイカのカーピング
薔薇の花
仙田事務局員作

例会報告

第2469回 ● 2017・6・30（金）

◇司会 河西成幸会場監督

◇開会点鐘 大石創元会長

◇Rソング 奉仕の理想

◇お客様のご紹介 大石創元会長

大石創元会長令夫人千恵子

様、峰尾幹事令夫人三千代

様、福山副会長令夫人美江

様、小町孝様、白石育夫様

◇食事と交歓 洋食

◇出席報告 ニニココ発表

黒須弘道委員長

会員104名中73名出席。

出席率76・84%。前回6月23

日のメイクアップ青木会員外

17名。

前々回6月16日の出席率

65・26%を100%に修正。

◇花束贈呈

福山次年度会長令夫人美江

様より大石創元会長令夫人

千恵子様へ

橋本次年度幹事より峰尾幹

事令夫人三千代様へ

◇小町孝様・白石育夫様ご挨拶

退会の挨拶／

小町 孝さん

◇閉会点鐘 大石創元会長



卓話「日台友好から見たジュニア国際交流フレンド事業」

2017年6月23日（金）



黒須 隆一氏

話の冒頭ですが、来月から東京八王子西RC仲間の一人として加わります。よろしくお願ひします。先ほど福山さんから日台友好交流協会へご入会を勧めていただき感謝申し上げます。大石会長からは3月高尾市警察の本部長とお酒を酌み交わした話が出てお酒が強いような話がありました、お酒が強いのは弟の方です。責務で酌み交わした次第でして酒が強いと誤解されないようお願ひします（笑）。

八王子市ジュニア国際交流フレンド事業

東京八王子西RCが5年にわたりジュニア国際交流フレンド事業に取り組んでいたが改めて御礼申し上げます。私は初年度からお手伝いして

りますが、今年同事業で訪問した時の様子が現地新聞の1面に掲載されました。高雄市の幹部がわざわざ出発間際の駅のホームにいた我々のところへ届けてくださいました。

この事業は大変意義ある事業だと思ひます。第一回参加者たちはもう高校高学年か大学ですが、今でも交流が続いているそうです。この事業で現地の中学校で授業を体験するのですが印象に残っている事が2つあります。1つ目は英語の授業です。台湾の中学生と先生が流暢な英語で対等に会話しています。参加した八王子の中学生たちがほとんどついていけないほど高いレベルです。2つ目はヨットのクラブ活動です。高雄市の真ん中を流れる愛川を会場にしての小型ヨット訓練です。本市の中学生たちはそんな経験をしていないので驚いたと思ひます。このような体験に参加した八王子の学生達には刺激を受け、一生忘れられない思い出になると思ひます。国際親善、青少年の育成という点からもRCの本来の目的に沿った意義あるものだと思ひます。

思ひます。

ところで台湾は世界一の親日国です。好きな国をアンケートすると概ね55%から65%程度の人が日本を好きだと答えています。2位以下は米国など7%以下です。では行つてみたい国はどこかと問うと日本が56%です。昨年台湾から日本にきた旅行者は420万人です。総人口が2340万人ですから大変な数ですね。逆に日本からの台湾への旅行者は190万人です。日本でも今まさに台湾ブームです。特に若い女性からの人気があるのは料理が美味しい、治安もいいからです。また、かつての日本人が持つ良い気質が台湾に残っているところも親しみを抱く理由のようです。しかし、日本の人たちが台湾の事を正しく理解しているとは限りません。1971年に中国を国連が承認したことからは、ほとんどの国連加盟国が台湾と断交しました。米も1979年から断交しました。最近、パナマが断交したと報じられて台湾と国交を結んでいる国はわずか20か国となっています。白金台に断交

前の大使館に相当する台北中日経済文化代表所というのがありますが、残念ですが大使館ではありません。【大使】にあたる方は【代表】なんです。台湾の政治は民主主義です。民進党の源流は原住民マレーポリネシア系の本省人です。国民党の源流は蒋介石と一緒に台湾に流れ込んできた人たちが外省人です。現総統は本省人を中心の民進党の蔡栄文総統です。前任の馬総統は外省人で2期8年間中国寄りの政策をとりました。蔡栄文は民進党なので中国と距離を置いた政権ですが、残念ながら蔡栄文は人気がありません。不人気の理由は、中国側が観光客の制限をするようになり従前500万人来ていた中国人観光客が半分以下に減つて景気に影響しています。特に観光業者を中心に不満がたまっています。

日本と台湾について

日本と台湾の関係についてお話しします。日清戦争で勝利した日本は1985年に下関条約で台湾が割譲されまし

た。最近の中国の東シナ海や南シナ海への進出ぶりなどみても、日本の先人たちは将来を考へて賢明な判断を行つたなあと感心しております。当時の台湾は【化外の地（けがいのち）】といわれ伝染病が蔓延する荒廃した土地だったようです。当時、清としてはどうぞどうぞ持つて行つてくださーいという感じだったようです。その後、明治政府が莫大なお金をかけて台湾を良くしました。50年間の日本の統治時代19人の総督のうち4代目の児玉健太郎氏は特にすごいです。明治政府の国家予算が2億2000万円の時代、明治43年になんと4000万円もの予算を使つてインフラ整備、伝染病対策をやりました。台湾は日本にとって大切な位置づけの国です。両国の将来を担う若者が相互理解をすすめるこの事業は大変意義深いことで、皆様の今までの活動に改めて敬意を表します。来年度からも形を変えながらも交流が続くことを心から期待してご挨拶とさせていただきますと思ひます。ご清聴ありがとうございました。

例会 報告

第 2468 回 ● 2017・6・23 (金)

◇司会 宮澤会場監督補佐

◇開会点鐘 大石創元会長

◇Rソング

それこそロータリー

◇食事と交歓 和食

◇出席報告・ニコニコ発表

杉本クラブ出席財務委員

出席報告・
ニコニコ発表
杉本
出席財務委員

会員 104 名中 63 名出席。
出席率 66・32%。前回 6 月 16
日のメイクアップ赤上会員外
32 名。

前々回 6 月 9 日の出席率
63・16%を 81・05%に修正。

◇会長挨拶 大石創元会長

会長挨拶／
大石創元会長

*本日は黒須さんのお話を楽し
みにしております。黒須さん
には台湾への派遣で本当にお
世話になり、黒須さんがいな
ければ台湾へ行ってもしよ
うがないのではないかと思
うほどです。台湾では夕食の席に
招かれ、市長を筆頭に日本
というと県警本部長に当
たり、高知市の建設局長等
がいらして、例によつて乾
杯しました。

に乾杯に次ぐ乾杯でした。黒
須さんはことごとく付き合っ
て下さるがだなど思いました。
*「ことばのしっぽ」という子供の
詩が載っている本があり、その
中で 4 つほど印象に残った文
を紹介しています。頭の中をキ
レイにして聞いてください。(お
しつこが旅行に行く話、うち
のクラスにはお父さんから生
まれた子がいる話、お父さん
は天国へ行って病気を治して
帰ってくる話、サンタクロース
に自分へのプレゼントはいら
ないから地震や津波の被害を
受けた子供にあげてという手
紙を書いた話を読み上げら
れました。)

◇感謝状贈呈 大石創元会長

黒須弘道会員 (明利彊会員
を紹介)、三浦眞一会員 (笠
井豊会員を紹介)、藤巻 泰
会員 (角田昌己会員・朝日
徹太郎会員を紹介)

◇幹事報告 峰尾幹事

幹事報告／
峰尾幹事

*事務室のドアを閉めていま
す。ドアに札がかかっている
時は入室していいのでチャイ
ムを鳴らしてください。

*最終夜間例会で予納金の残
金をお返します。是非ニコ
ニコをよろしく願います。

◇委員長報告 職業奉仕委員
会 金子裕二委員長◇八王子・台湾友好交流協会
について 福山副会長

◇スピーカー紹介

プログラム委員会

中村委員長

スピーカー 黒須隆一様

テーマ 日台友好から見た
アジア国際交流フレンド事業

◇閉会点鐘 大石創元会長



ニコニコボックス

● 2017・6・23 (金)

◇大石創元会長・黒須さんの
卓話楽しみにしております。◇峰尾幹事・黒須講師のお話
し楽しみです。◇櫻崎・杉本・黒須隆二さんの
お話をお聞きますので。◇村内・田辺・三浦・大田吉彦、
福山・中村・黒須隆一前市長
をお迎えして。◇大石和春・山口・台湾で黒
須隆一さんにはお世話にな
りました。◇大田薫・結婚記念日のお花
ありがとうございました。◇池田・本日誕生日をいた
だきました。ありがとうござ
います。

(順不同・会員敬称略)



ニコニコボックス

● 2017・6・30 (金)

◇大石創元会長・一年間あり
がとうございました。◇峰尾幹事・一年間お世話に
なりました。◇三浦・南多摩グループガバ
ナー補佐として職務を全う
できましたのも、大石会長
始め会員各位のご協力のお
かけです。ありがとうござ
いました。◇笠井・一年間大変お世話に
なりました。また、先日は過
分なお見舞いをいただきあ
りがとうございました。お
陰さまをもちまして完治い
たしましたので快気祝いと
させていただきます。◇小町・大変お世話になりま
した。◇角田・本年度は入会年
で色々とお手数お掛けしま
した。次年度もよろしくお願
い致します。

◇萩原・田辺・加藤政利・瀬沼、
福山・橋本・福田・畑山・原
巖・池田・櫻崎・馬場・黒須、
河西・竹松・土岐・石田・関
谷・塚本・森・小沢・神辺・中
村・平沼・井上・三村・倉田、
山本・大石和春・鈴木重春、
城所・宮澤・諸星・石森・大田
吉彦・山口・蔵本・白柳・加藤
直也・浅川・青木・小杉・淵
上・大石会長・峰尾幹事他
理事の皆様一年間、ご苦勞様
でした。

(順不同・会員敬称略)

東京八王子西ロータリークラブ

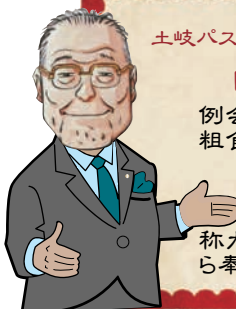
東京都八王子市旭町 14 番 1 号

京王プラザホテル八王子 8F 〒192-0083

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

<http://www.hachioji-west-rc.org>

会長 大石 創元 幹事 峰尾 孚

広報委員会 寺澤大介 青木清治 土岐静雄 坂下幸夫
井草一寿 浅川立憲 大田 薫 秋間勝仁

100万ドルの食事

土岐バスト会長に教わる

ロータリー基礎の基礎 ⑤

例会で月に一度程度ある「100万ドル」ランチ。これは
粗食の日を定め、その分の節約額を積立て、これを社
会奉仕、国際奉仕などの資金に繰り入れるものな
のじゃ。2ドル節約すると当時の50万人のロータリ
アン全部では100万ドルになるという所からこの名
称ができたというわけじゃ。特別なことではなく、普段か
ら奉仕の心を持つというロータリーらしい制度じゃのう。